

9 月度 例会 個人山行報告書		報告者	鈴木(芳)	参加メンバー	CL 鈴木(記)
		報告日	10/8		
山域	南アルプス	山行日	2021/9/25~26		
山名	甲斐駒 黒戸尾根				
山行目的	冬合宿の偵察			コースタイム	

配布先
 集会: 12
 山行: 1
 リーダー
 原紙: 集会担当者



8時間14分	
S	尾白川溪谷駐車場
06:27	竹宇駒ヶ岳神社
08:09	笹の平分岐
09:22	刃渡り
09:44	刀利天狗
10:19	五合目小屋跡
10:24	屏風小屋跡
11:06	七丈小屋
12:30	八合目御来迎場
13:22	駒ヶ岳神社本宮
13:27	甲斐駒ヶ岳
13:47	駒ヶ岳神社本宮
14:31	八合目御来迎場
15:05	七丈小屋
3時間36分	
泊	七丈小屋
05:48	屏風小屋跡
05:52	五合目小屋跡
06:22	刀利天狗
06:41	刃渡り
07:25	笹の平分岐
08:39	竹宇駒ヶ岳神社
08:45	尾白川溪谷駐車場

〈山行報告〉
 ソロ山行なので、高速道路の割引の効く3:30に出発、尾白川溪谷駐車場を6:30スタート
 駐車場にトイレはあるがその水は**飲料不可**であるので水はあらかじめよいしたほうが良い。
 片道11km標高差2200mほどあるので軽量化に努め初のツェルト泊とし30Lザックに荷物を収めた。
 スタート後は延々と樹林帯をひたすら登る。梯子が出だしたら5合目が近い

ひたすら樹林帯を登る

1.5h登って笹の平分岐で
残り7時間の表示！(7時間)

梯子が多くある

確認
(リーダー)

〈リーダー所見〉

作成
(報告者)
鈴木

AF1QipPvOqBXKDDpo0BF

4時間ほどで 五合目に到着
テン場としては、かなり広く使える面積は十分広い

配布先
集会: 12
山行: 1 リーダー
原紙: 集 会担当者



5合目から50分ほどで七丈小屋に到着 受付を済ませそこから5分ほど登ったとこにテン場がある



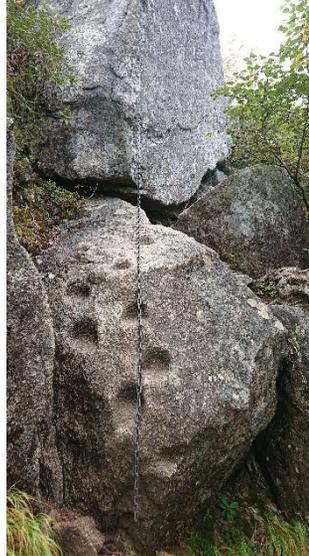
テン場の端っこにツエルトを立てた

上からの写真

11時過ぎにテン場についてしまったので予定を変更して、1日目に頂上を混ざすこととした。
ここからが、急な岩場、梯子、鎖場が出現する。
雪がない現状では、特に問題なく登攀できるが、雪、氷が着くとしっかりとしたアイゼンワークとピッケルでの支持が必要となるだろう。特に下りでは、ロープで懸垂下降した方が安全な場所が2か所ほどある

確認 (リーダー)

作成 (報告者)



13:30 頂上に到着 ガスっていて展望無し 20分ほどうろろした

配布先
集会: 12
山行: 1
リーダー
原紙: 集会担当者



誰もいないので自撮り パシャ!



ここから鋸山も入れるみたい



15:00 テン場に戻って コーヒーブレイク



ビール1本目w



夕飯は、メスティンでご飯炊いてレトルトのドテ井



4:00 二日目の朝は、昨夜のご飯の残りで雑炊

確認
(リーダー)

・5:00 二日目出発 天気悪いので早々に下山開始 テン場まで登り5時間弱だったので 3時間で降りてやろうとペース良く下山したが、残り少しのところで右ひざが痛くなりペースダウン、ピッコ引きながら4時間弱かかってしまった

作成
(報告者)

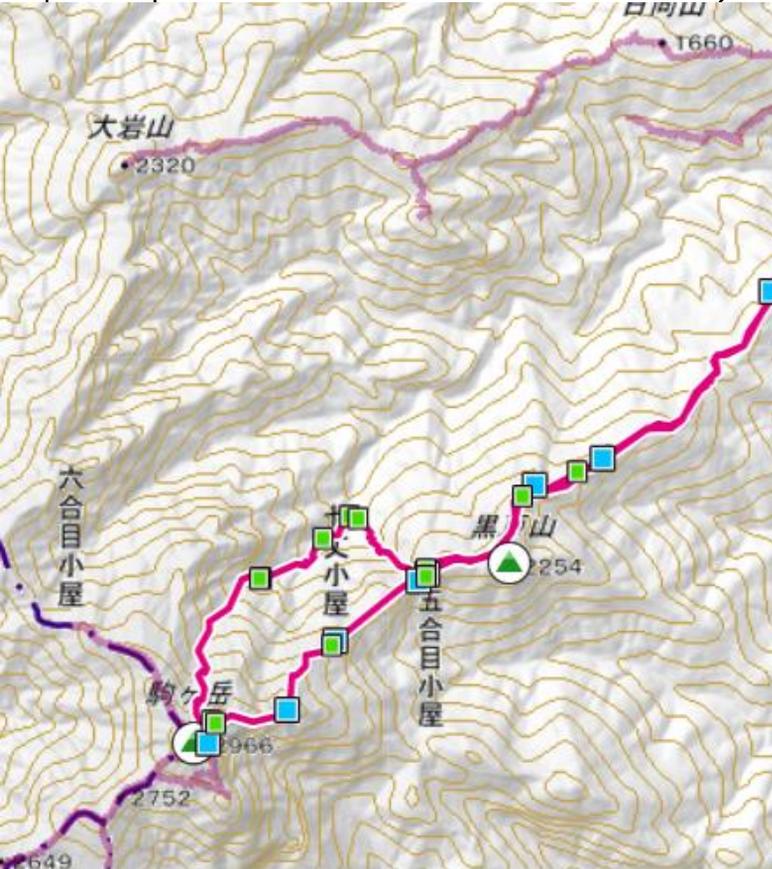
所感

黒戸尾根は長くて厳しいと思い軽量化したので思ったよりサクッと登れた。
冬の重装備+雪でペースはかなり遅くなるだろう。8時にスタートし5合目で幕営ぐらいが良いと思う。
7合目からの岩場、鎖場は、しっかりとアイゼンで前爪で立って登攀できる技量が必要です。
下りは、雪で鎖が埋まってしまうと思うので危険なところは積極的にロープを出して懸垂下降で降りた方が無難です。(事前にアイゼントレーニング、ロープワークを実施する予定)

Ps メンバー次第ですが黄蓮谷のアイスクライミングもやってみたい。(A隊: 甲斐駒 B隊: 黄蓮谷アイス) アイスクライミングバリエーションの入り口、出口も確認してきました

アイスクライミングバージョン

山域	山名	山行日
山行目的		
配布先	ルート図(地図を見て正確に)	



確認 (リーダー)	〈リーダー所見〉
作成 (報告者)	